

- ◆ 皆さまは、本年度1年生に入学した学生とは異なるカリキュラム、2018年度入学者用の履修案内に従って単位履修をしてください。
- ⊕ 自動単位認定：入学をもって自動に認定される単位
 - ・ 地域言語科目（地域言語によって14単位から24単位まで幅がある）
 - ・ 地域基礎科目6単位
 - ・ 基礎リテラシー1単位
 - ・ 基礎演習2単位
 - ・ 導入科目6単位
- ⊕ その他の単位認定：申請に基づき審査の上、以下の科目に相当すると認定される単位
 - ・ 言語科目
 - ・ 教養科目
 - ・ 概論科目
- ⊕ 自動認定と合わせ上限63単位を上限として認められる。この単位認定に基づき、卒業に必要な最低修得単位数を取得してください。
- ⊕ 卒業必要単位数については、2018年度の履修案内の27頁のチェックリストを参照。
- ⊕ 以下、専修プログラムについてのみ、2019年度・2020年度入学者と異なる点の注意事項を。

コースは以下の3つです。

- ・ 言語・情報コース
- ・ グローバル・コミュニケーションコース
- ・ 総合文化コース

専修プログラムの必修単位数			
専修プログラム	導入科目		6 (済)
	概論科目		10
	選択科目	講義・専門演習	16
		専門演習(本ゼミ)	4
		卒業論文演習	4
		卒業論文・卒業研究	8
関連科目		13	

履修方法についての注意

概論科目（履修案内 47 頁）：次の①と②の条件をいずれも満たして、10 単位以上。

- ① 言語・情報コースで開講される「言語学概論 A」「言語学概論 B」、「音声学概論 A」、「音声学概論 B」、グローバル・コミュニケーションコースで開講される「言語教育学概論 A」、「言語教育学概論 B」、総合文化コースで開講される「文化・文学概論 A」、「文化・文学概論 B」、「思想文化概論 A」、「思想文化概論 B」の中から 6 単位を含むこと。
- ② 上記 6 単位を含めた 10 単位のうち、4 単位以上を第 3 年次以降に進むコースの概論科目から履修すること。

関連科目（履修案内 49 頁）：以下の①～④の単位から 13 単位を必修単位とする。

- ① 卒業所要単位を超えて取得した言語科目（ただし再履修可能科目を除く）、地域科目、世界教養科目、スポーツ・身体文化科目、ただし、スポーツ・身体科目の場合、認められるのは 1 単位のみ。
- ② 卒業所要単位を超えて取得した、卒業論文・卒業研究、および卒業論文演習を除く専修プログラムの科目。
- ③ 国際社会学部の専修プログラムの科目（卒業論文・卒業研究、および卒業論文演習を除く）。
- ④ 他大学（派遣留学先を含む）で修得した科目。

（その他）

- 編入生の場合には、年間の履修の上限 50 単位を超えてもよい。
- スポーツ・身体文化の必修単位（1）
- 地域言語 A（〇〇語 II、III）は新カリの専攻言語のこと。
- 卒業論文・卒業研究

成績評価と GPA（履修案内 19-22 頁）

成績評価の方法は、授業ごとにシラバスで確認

GP (Grade Point) S, A⁺, A, A⁻などの成績評価を数値化したもの

GPA (Grade Point Average): GP の平均値

GPA は奨学金や派遣留学の判定などに利用されることもある（たとえば JASSO は 2.3

以上、ただし計算方法はことなる）

GPA に換算されない授業もあるので注意

履修しない授業は第 2 次登録期間および修正期間に履修中止